

菊水きくすゐの井ゐは同所東方とうほうにあり、■えい泉いずみにして茶ちやに可かなり、菊澗きくわんの下流げりゅう此こゝほとりにあり、故ゆゑに号なづるとぞ。〔菊澗きくわんのながれに石橋いしはしをかくる、是こゝより安井やすゐ境内けいん辨財べんざい天てんの社しゃの前まへを通とほじ、建仁けんじん寺じを過かて鴨川かもがはに入いる〕